

聲曲類纂

增補

宮下

卷之壹下

京師浪花諸流

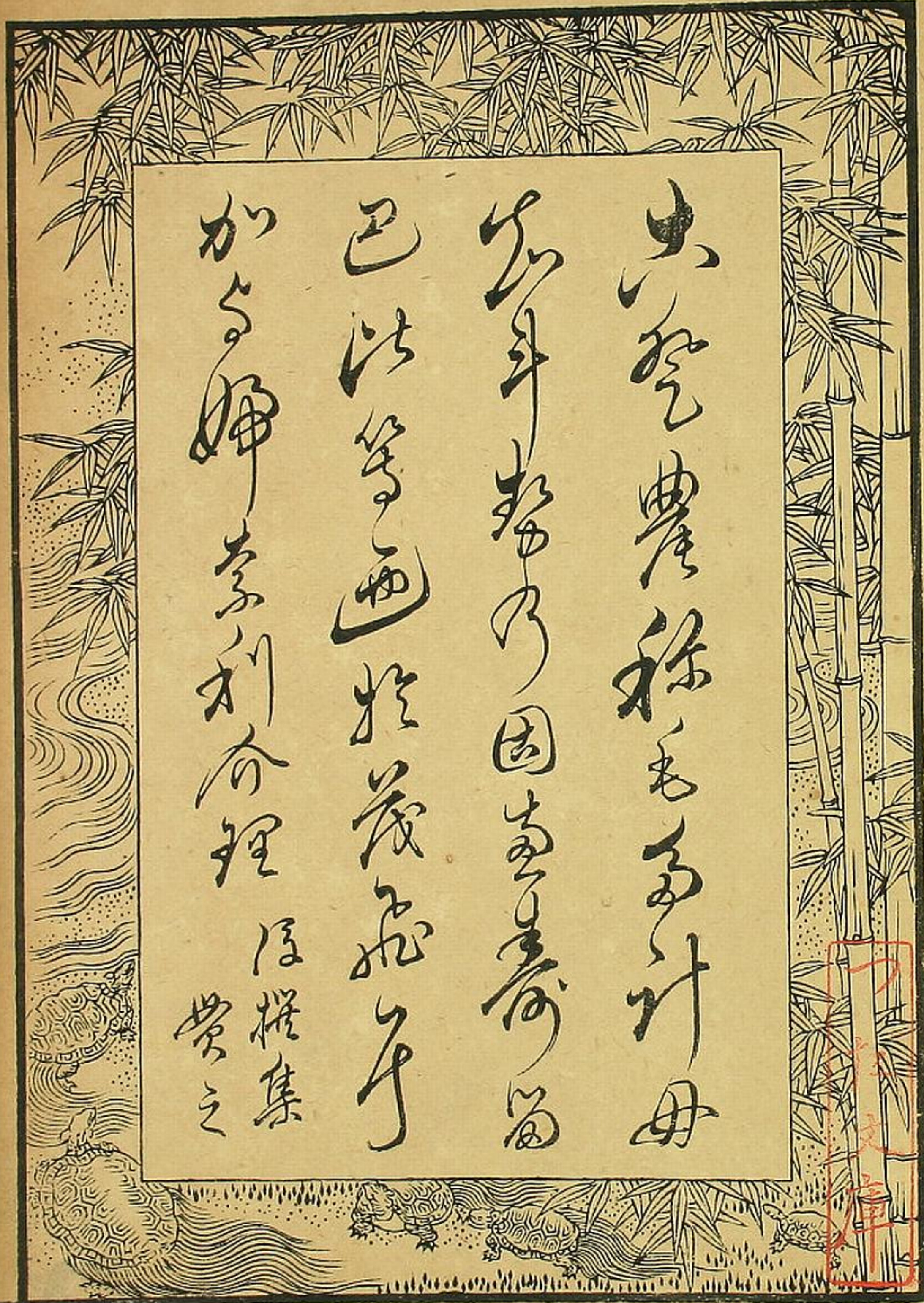
淨瑠璃語畧傳

系圖

津田文庫
文庫 1
1762
2



早稲田大学
図書館蔵書



六
登
典
稱
毛
多
計
母
公
斗
務
乃
固
善
奇
留
已
法
等
函
於
茂
飛
子
加
与
輝
奈
利
介
理

厚
權
集
卷
之

010190605227

京師浪花止韻

系

引田淡路掾

とりのけりうり

和漢三才圖會云 按相傳京師有二善者名曰龍野澤角檢校尉共善絃哥嘗有著御曹司與淨瑠璃戀慕事跡書十二段拍扇語之人舉習之與生佛之平家物語相類焉於是四條東洞院彫金工家何某特絕品也且誘淡州傀儡舞木偶鼓三絃和之

後陽成帝召於庭因任引田淡路掾八位相嘗近世盛時行以和漢古今雜說皆号淨瑠璃詭之

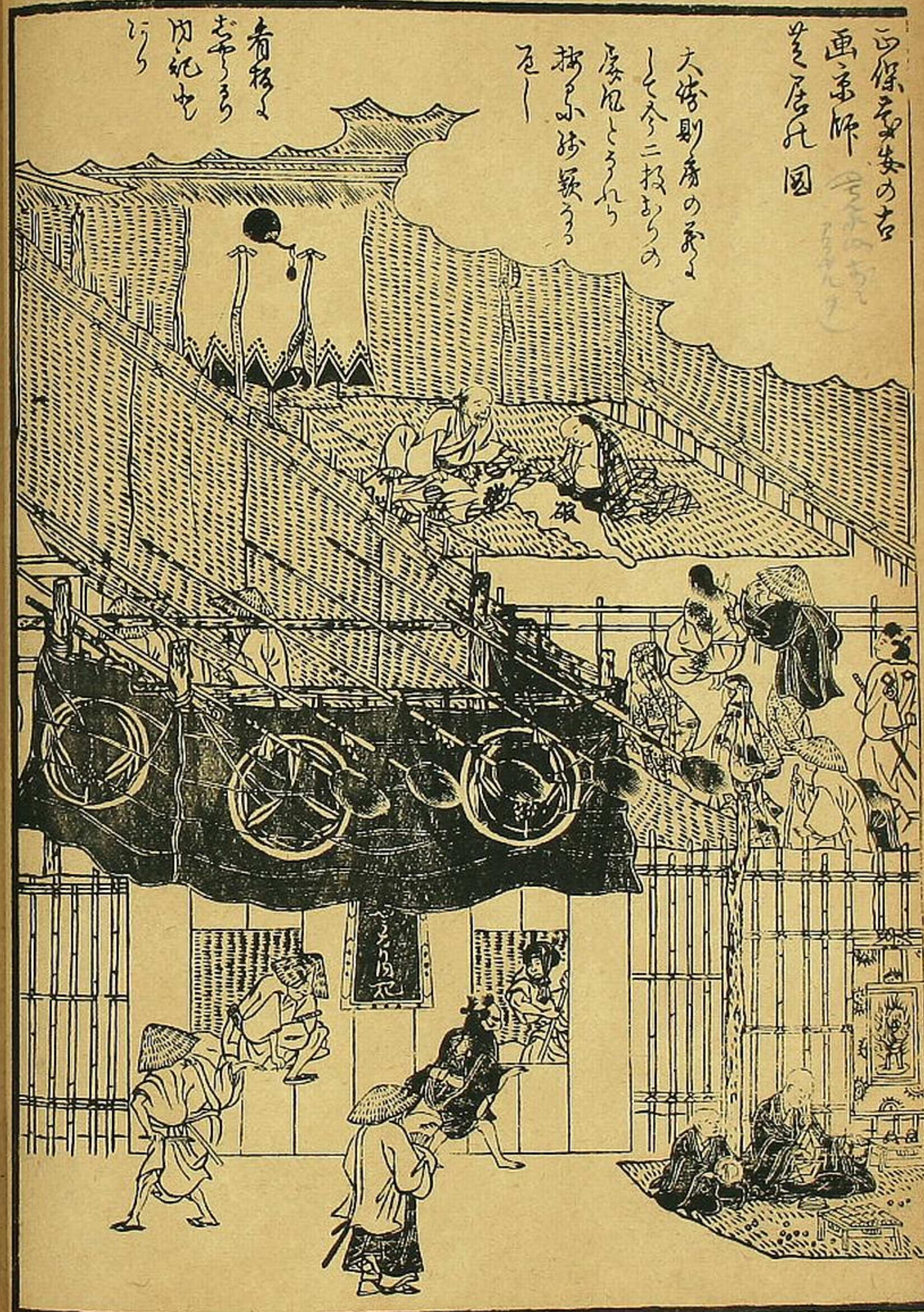
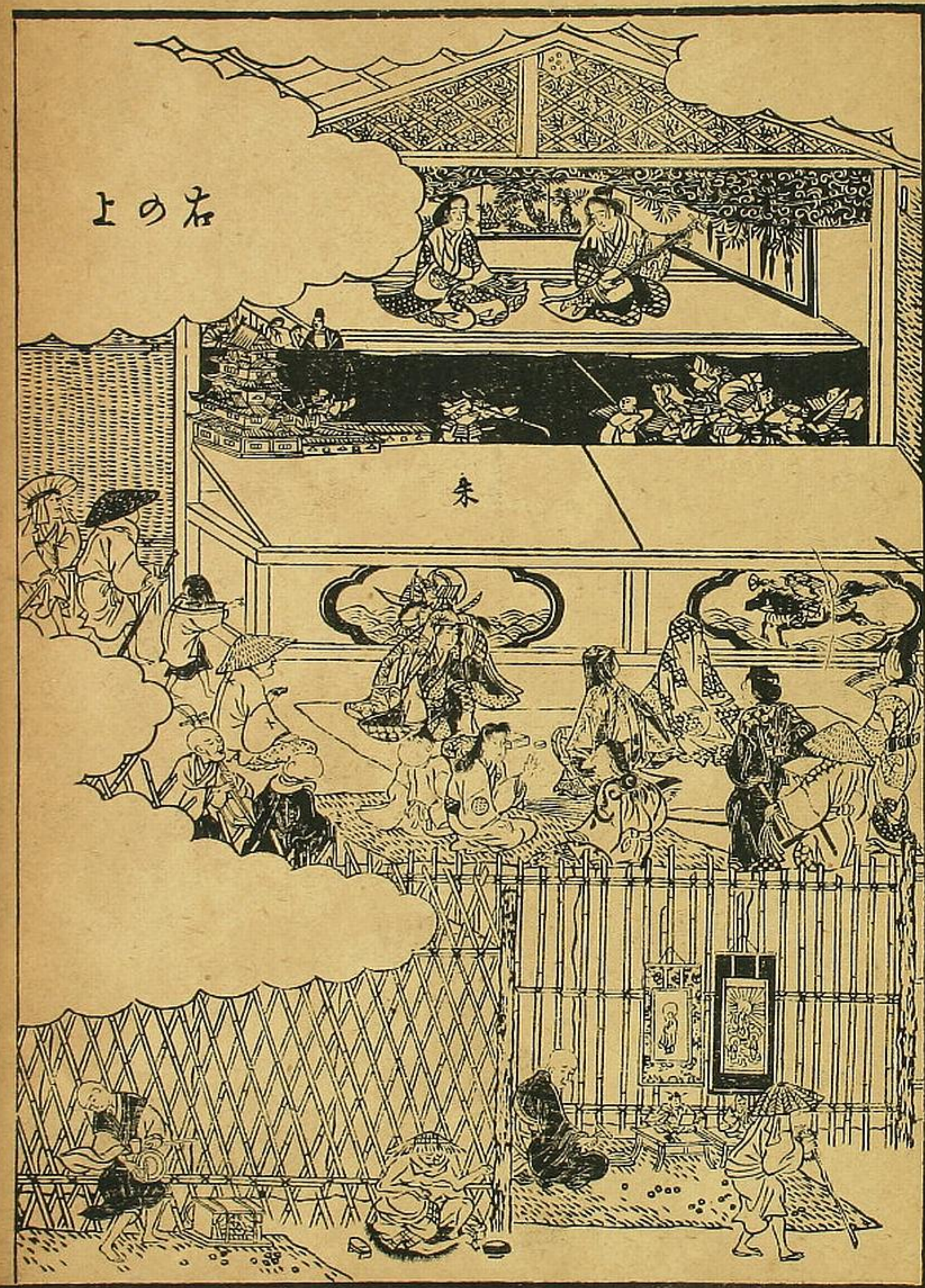
引田淡路掾の御書に云く龍野澤角の御書に云く善絃哥の御書に云く拍扇の御書に云く生佛の御書に云く平家物語の御書に云く和漢古今の御書に云く淨瑠璃の御書に云く傀儡舞の御書に云く木偶鼓の御書に云く三絃の御書に云く和の御書に云く詭の御書に云く

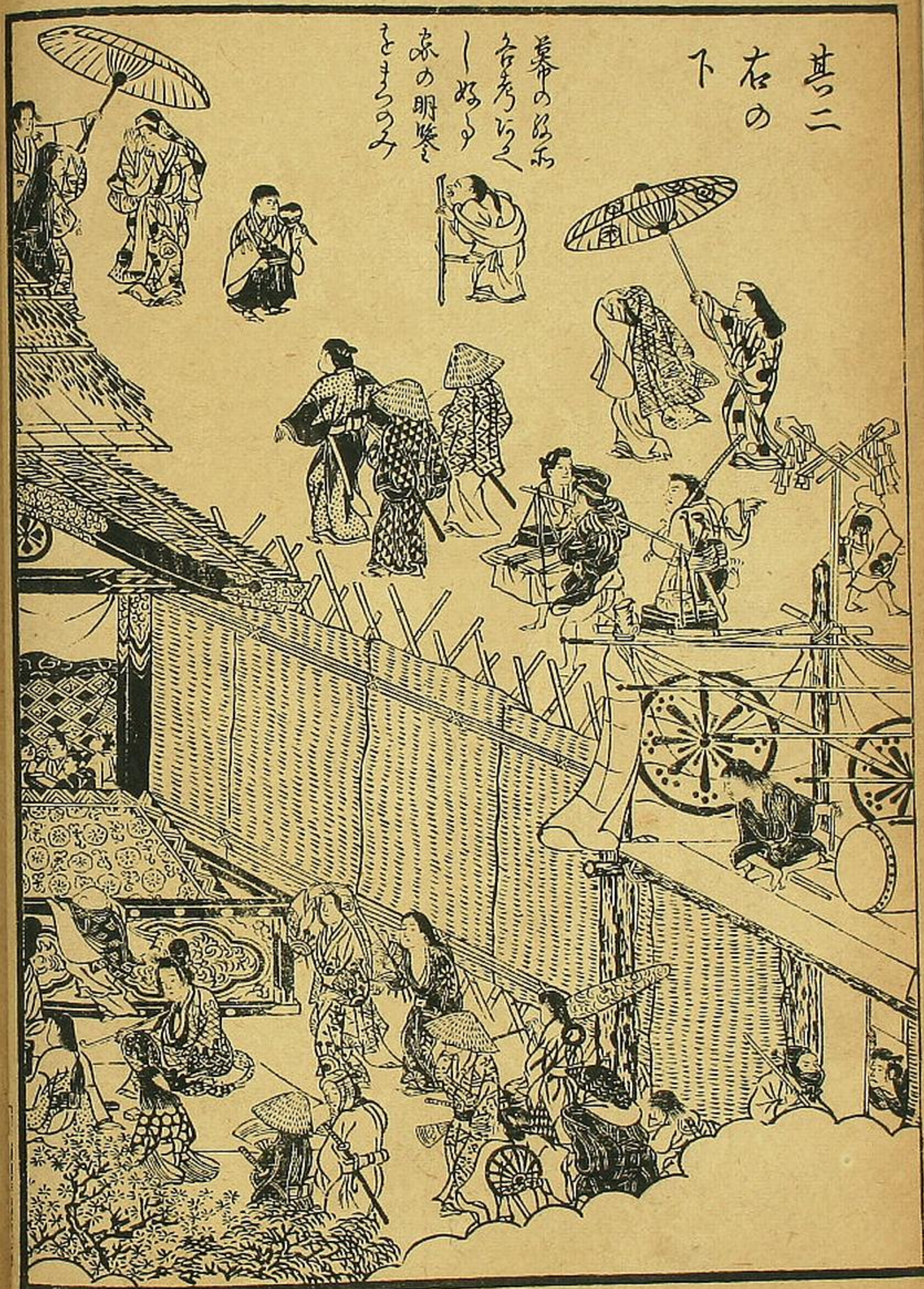
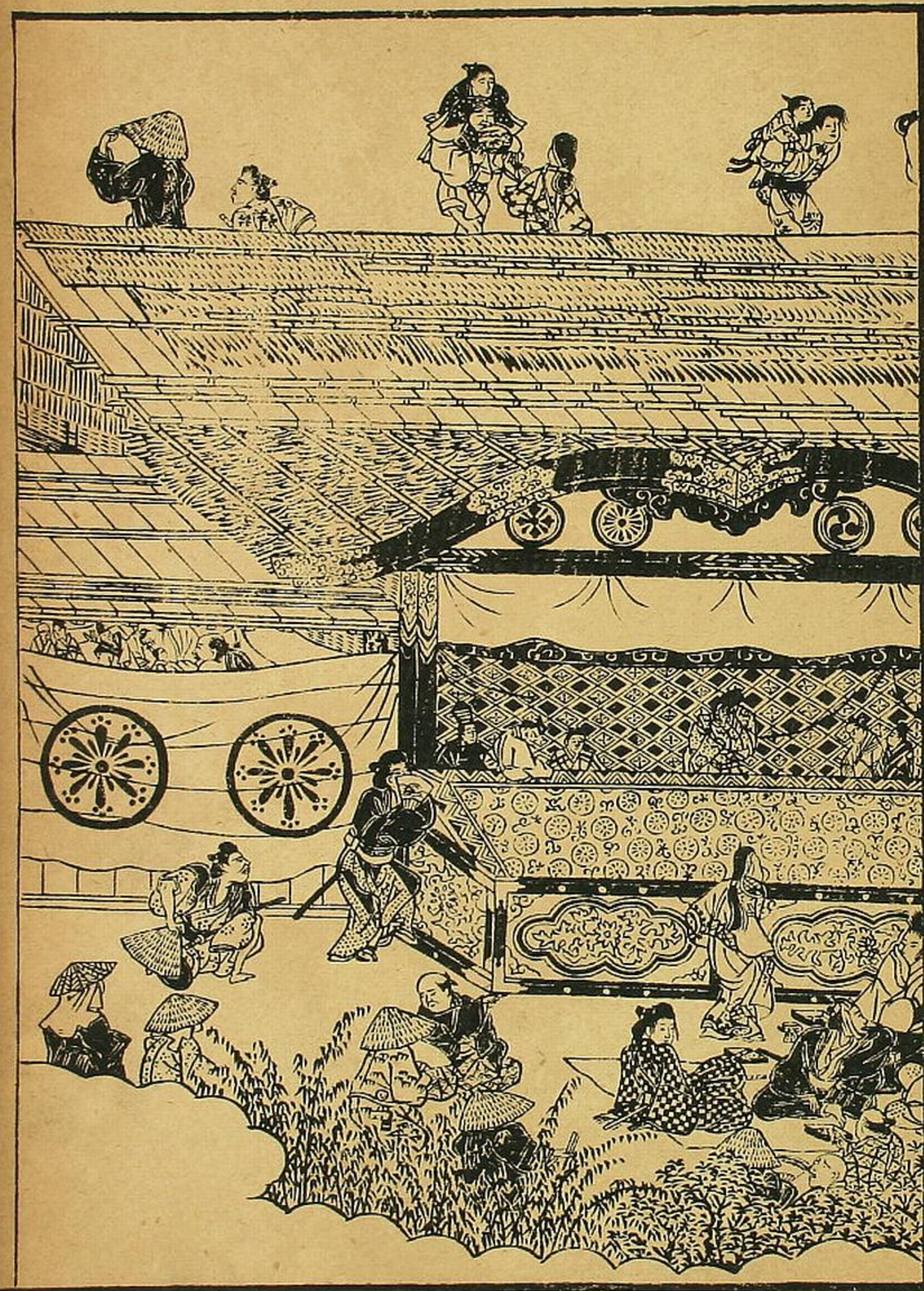
本海に
名不記
淡路掾
と云
西
宮の東
宮の西
宮の東
宮の西
宮の東
宮の西
宮の東
宮の西
宮の東
宮の西

中世の御書に云く龍野澤角の御書に云く善絃哥の御書に云く拍扇の御書に云く生佛の御書に云く平家物語の御書に云く和漢古今の御書に云く淨瑠璃の御書に云く傀儡舞の御書に云く木偶鼓の御書に云く三絃の御書に云く和の御書に云く詭の御書に云く

上村日向少掾

音曲道を御書に云く冊の御書に云く拍扇の御書に云く生佛の御書に云く平家物語の御書に云く和漢古今の御書に云く淨瑠璃の御書に云く傀儡舞の御書に云く木偶鼓の御書に云く三絃の御書に云く和の御書に云く詭の御書に云く





其の
たの
上



若元寺の若元寺の若元寺

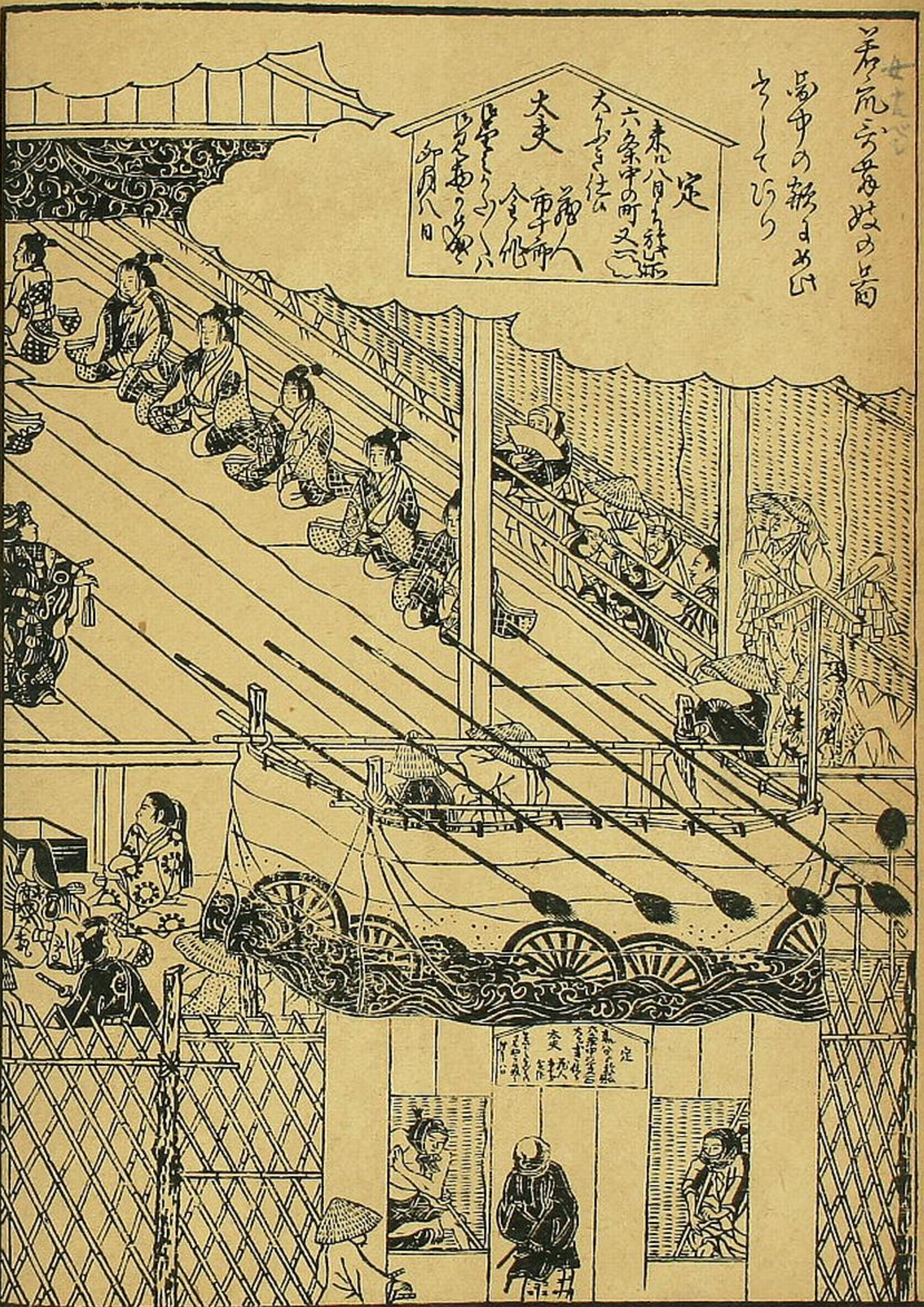
高申の若元寺の若元寺

定

未の八月の若元寺
六条寺の町又二
大寺の法云

大寺 寺人
寺人 寺人
寺人 寺人
寺人 寺人

寺人 寺人
寺人 寺人
寺人 寺人
寺人 寺人

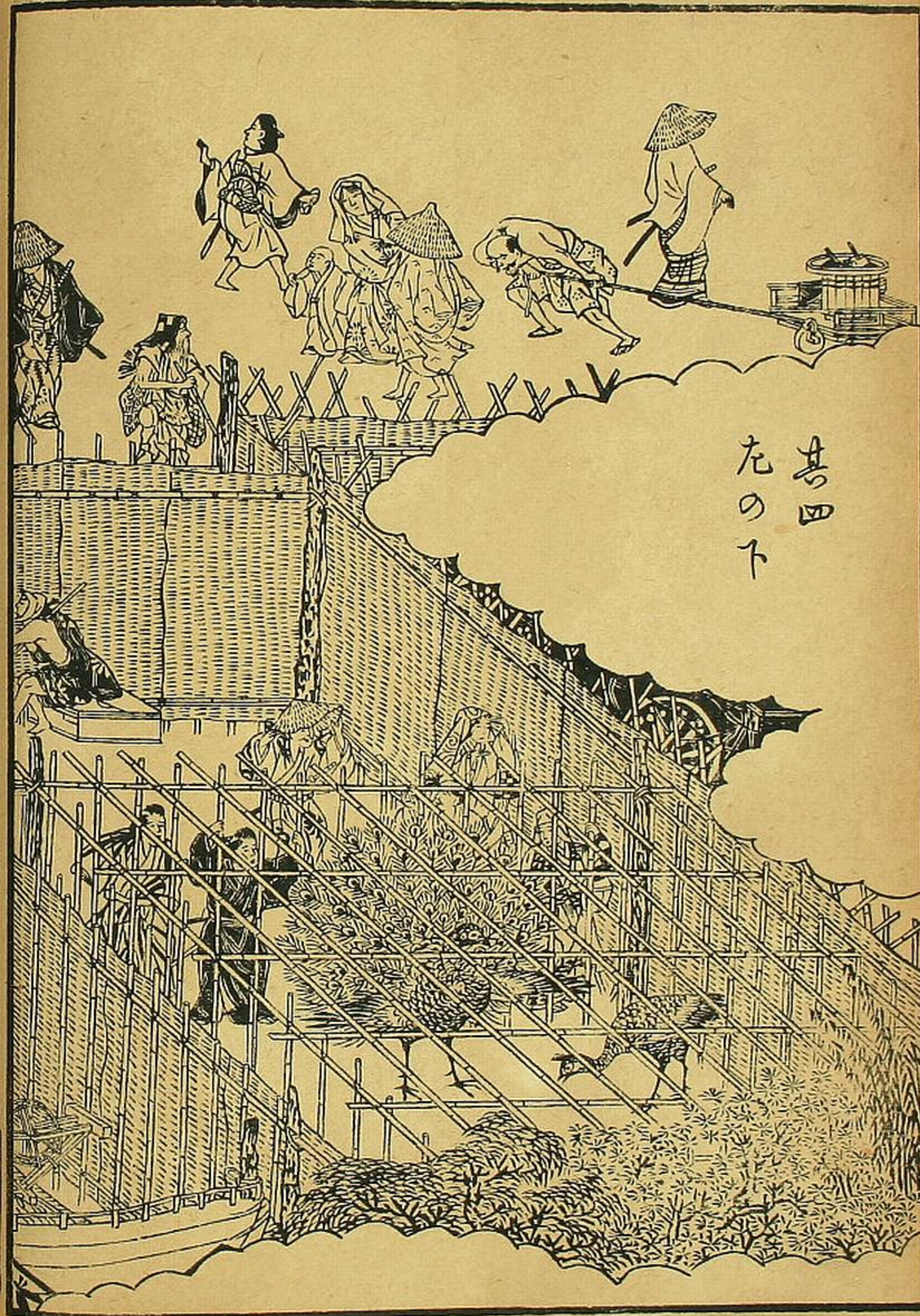


定
寺人 寺人
寺人 寺人
寺人 寺人
寺人 寺人





松島雪堤模



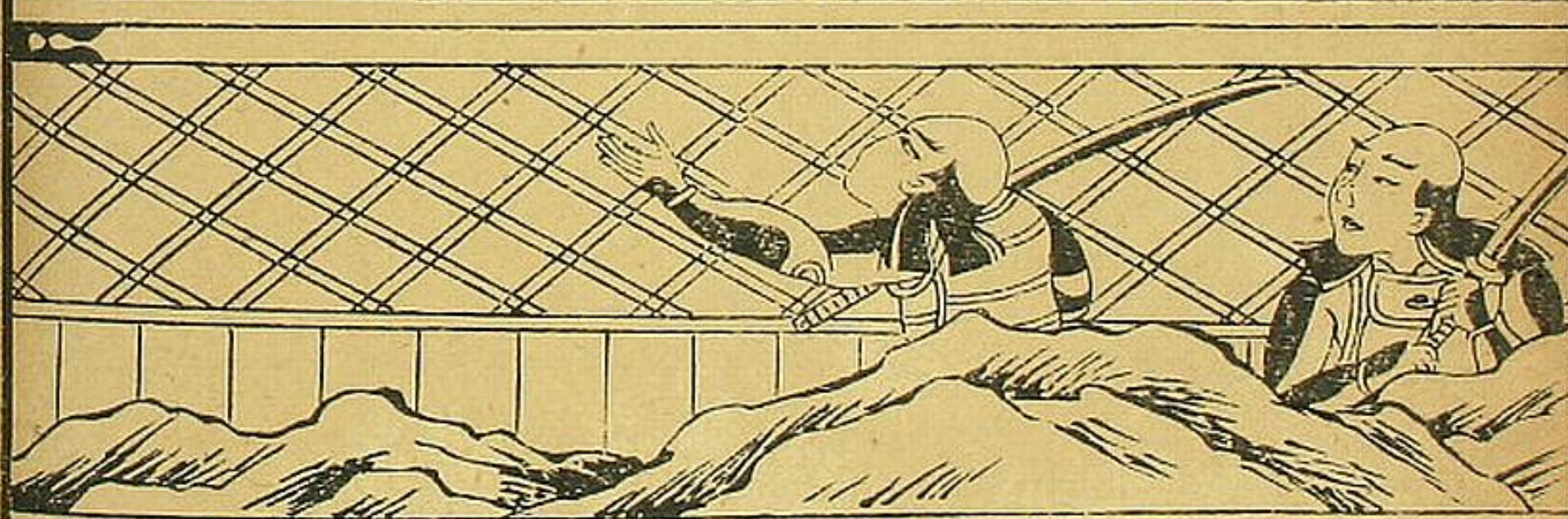
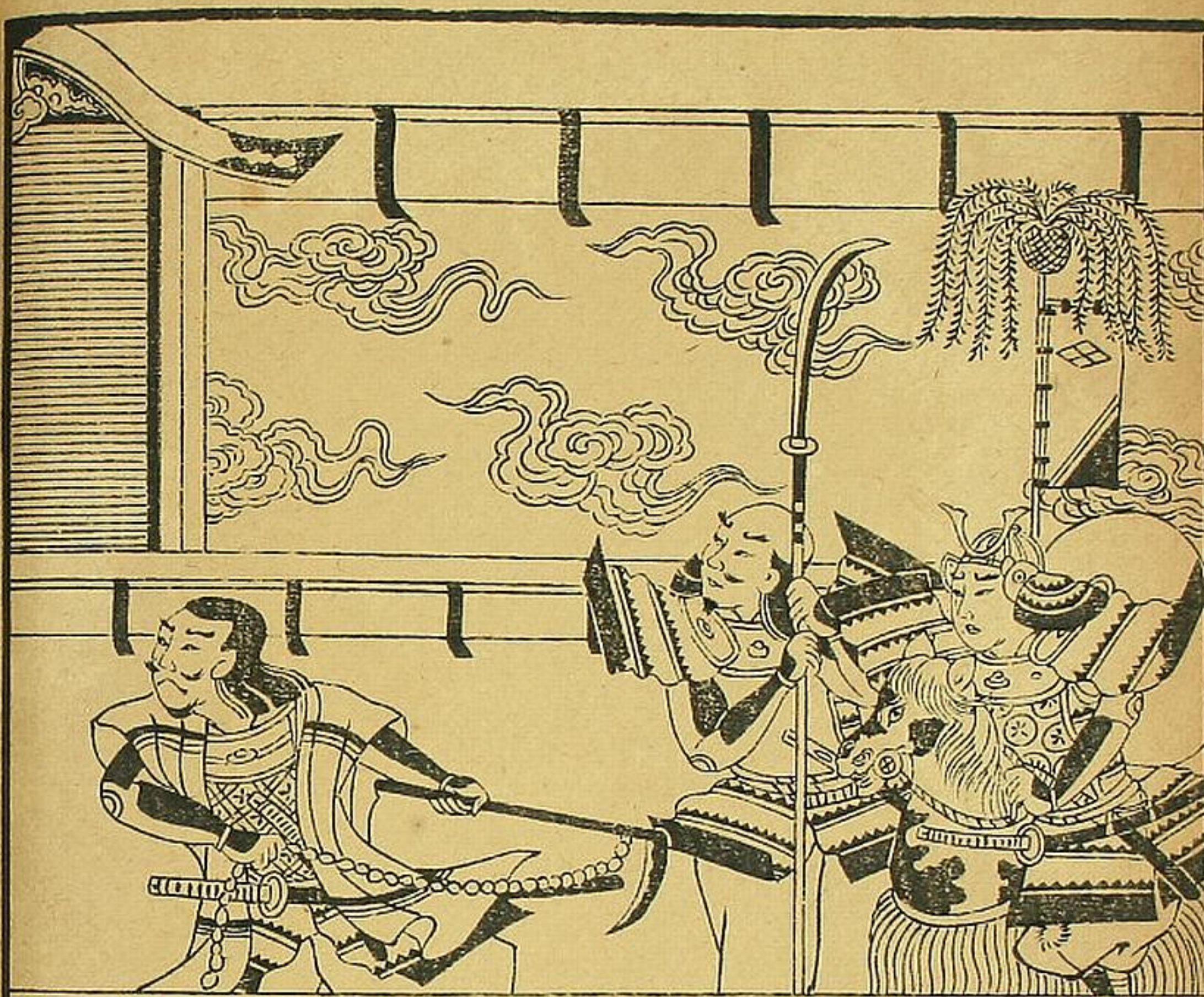
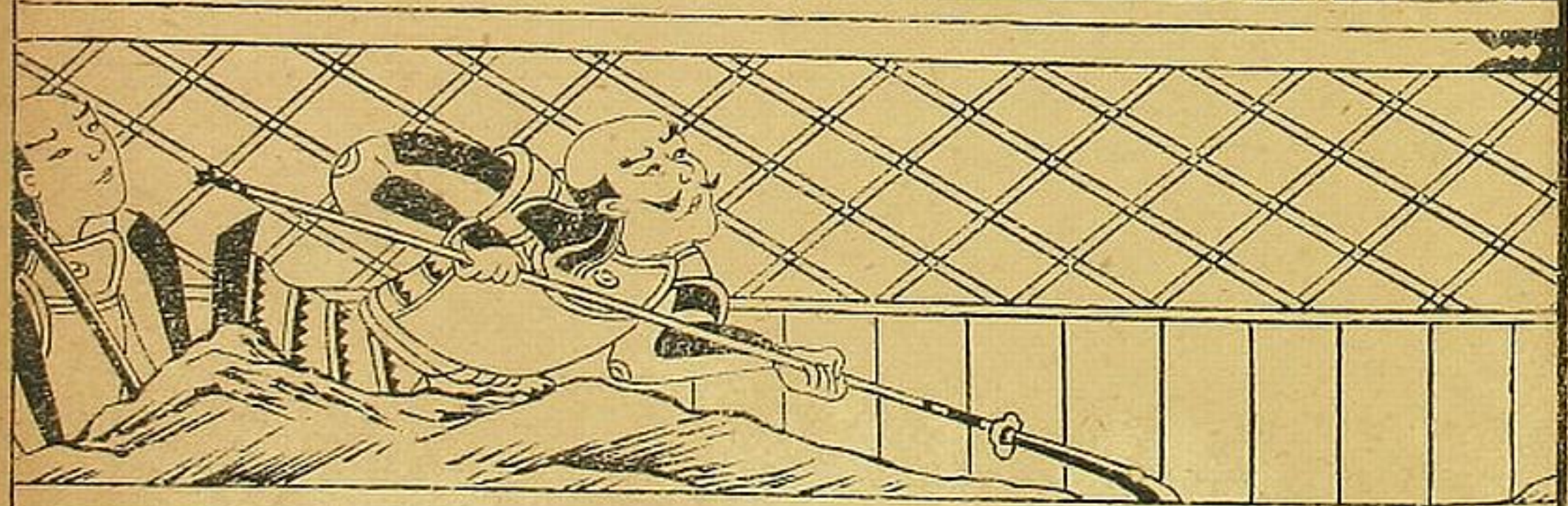
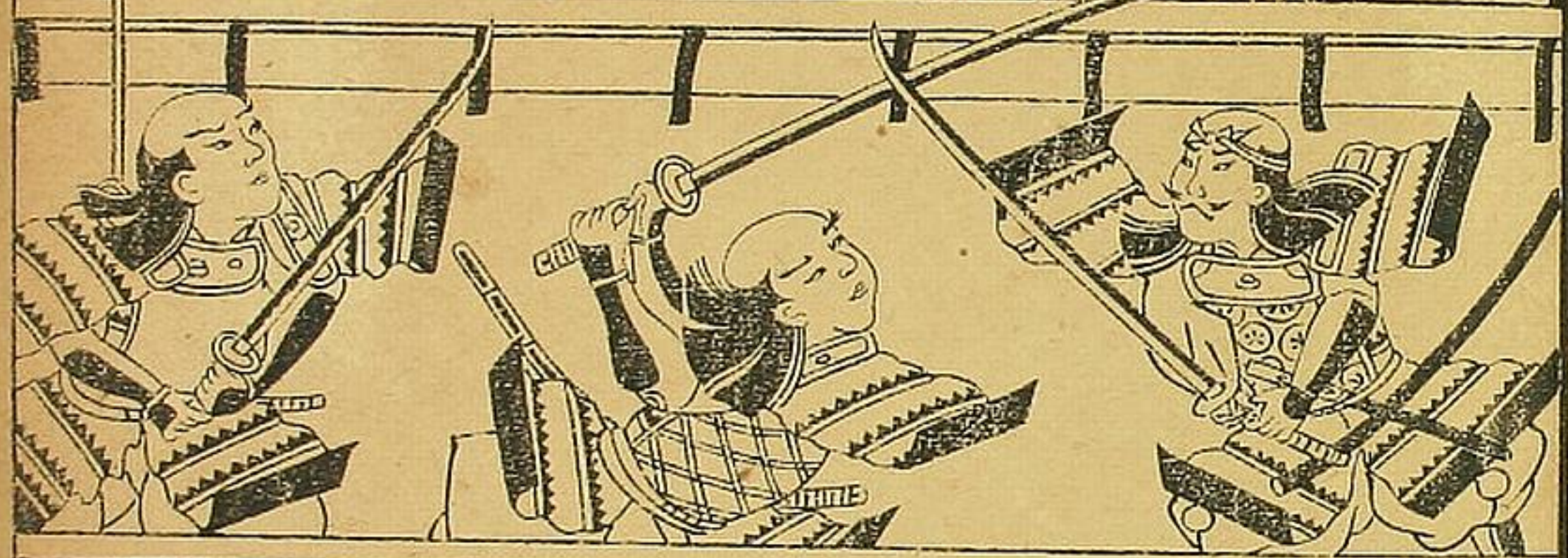
其四
九の下

宛文
の字
下
糸花
よの
糸花



四糸通

今も昔も同じくおぼえて懐かしき一歩一歩の歩み...
 上院様より下へ下院様へ...
 浄土の御願...
 糸花よの糸花...
 友来正信...
 浄土の御願...
 糸花よの糸花...
 友来正信...
 浄土の御願...
 糸花よの糸花...
 友来正信...
 浄土の御願...
 糸花よの糸花...
 友来正信...



貞享二年
本西郷信成
る心裁の井上
播磨が其居の
苗

十二代後醍醐天皇
御紀
御紀

大友直冬まこと 日本五代紀ごご 源平の遺恨いん 神道秘傳しんどうひでん

源合若磨わかつら 甲斐ののり市のりいち 源平の遺恨いん 道釋源隆傳だくしやくげんりゅうでん

比叟号利生紀しそごうりせいぎ 古藤珠退伝ふるふじゆだいでん 全割と源左又平刀せんわりげんざうへい 一休お徳いっけうおとく

二代の敵討にだいのかてう 田村軍初観音たむらぐんはつくわんおん 源氏盛衰全割げんじせいざいぜんわり 源氏熱田全割げんじねつだぜんわり

頼光跡目論たのむねあとめろん 頼光の御成たのむねのみなり 源氏盛衰全割げんじせいざいぜんわり 頼朝七侍伝たのむねしちじでん

頼光の御成たのむねのみなり 頼朝の御成たのむねのみなり 源氏熱田全割げんじねつだぜんわり 頼朝七侍伝たのむねしちじでん

長生殿回春記ながせいだんかいしゅんぎ 頼朝北園伝たのむねきたうゑんでん 頼朝七侍伝たのむねしちじでん

花山院御成はなやまいんのみなり 頼朝の御成たのむねのみなり 頼朝七侍伝たのむねしちじでん

全割全割ぜんわりぜんわり 大友我軍の物語おほともがぐんのもものがたり 賢女けんじよ 日向系伝ひなたけいでん

任康源氏本宮室記にんかうげんじほんみやうむらじ 大友我軍の物語おほともがぐんのもものがたり 大友傳中集おほともでんちゆうしゆ 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

三浦大船名後巻みづのおほふねなごまき 源氏十代伝げんじじうだいでん 五方力善書ごかたぢきん 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

源氏東の門げんじあづまのかど 上乗心伝かみりやうしんでん 松浦本系統まつらほんけいどう 三浦北条軍法統みづのほらべがぐんぽうほふどう

Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or a letter. The text is dense and covers most of the page.

Handwritten text at the top of the page, possibly a title or a specific reference.

大坂

伊藤忠相様

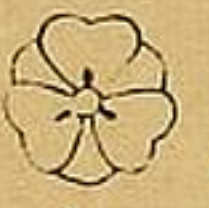
其後... 伊藤忠相様... 御座り... 敬具

御座り... 敬具... 伊藤忠相様... 御座り... 敬具

伊藤忠相様... 御座り... 敬具

伊藤忠相様... 御座り... 敬具

伊藤忠相様... 御座り... 敬具

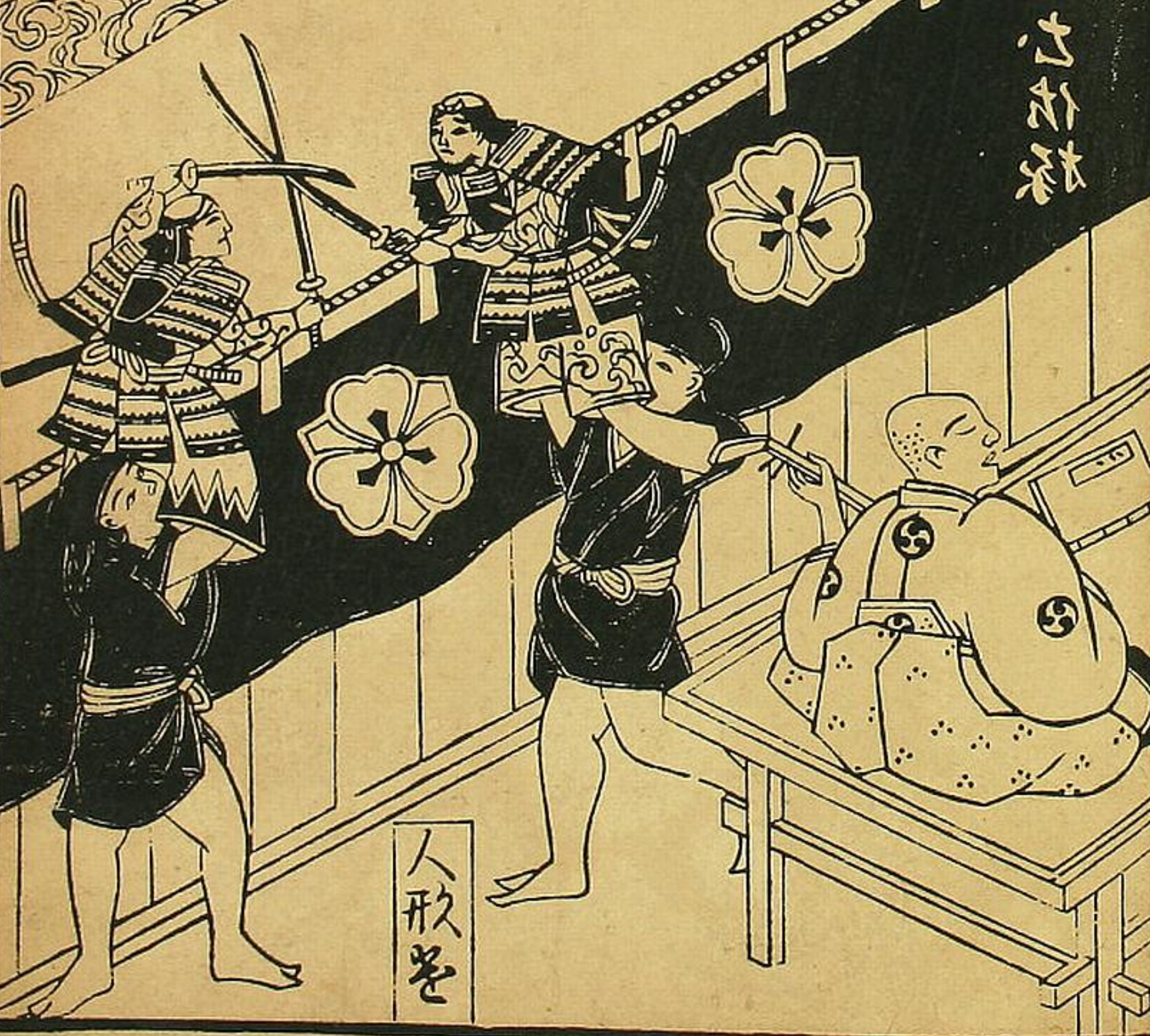


其後... 伊藤忠相様... 御座り... 敬具

浄海離を 浄海離
 浄海のこころをほろり
 ありとつけかきりては
 とうや中ねをたれま
 肉を肉とせよとのあり
 陸代は古くもなれりや
 まよひのしりてきて今
 こやとてその心をま
 らまるとしてその心
 とてこころをたれま
 てま流をたれま
 ともりてとてせり



人形巻 さぬくの人形
 ありとびとをたれり
 とつうはなをたれり
 のりらへをたれり
 けりて女をたれり
 とけらへをたれり
 世國の元孫三才七母家板の人形
 初葉團扇七の巻其指画
 一の山七の巻其指画
 世國の元孫三才七母家板の人形
 初葉團扇七の巻其指画
 一の山七の巻其指画
 世國の元孫三才七母家板の人形
 初葉團扇七の巻其指画
 一の山七の巻其指画



一區を渡りて... 極がき居浄らうゆねたてしん

角田門 小野 天親 半道

阿清平次 伊達の太左衛門 五郎 女人性中記 久米仙人

源成遠東三拍 三条小振治 天竺遊覧中白 若菜の南帳

初志 船浮の内面 徳井孝孝の巻 若菜の南帳

信田ふさ子 信田清子 津りの巻 小桑判友

三世三好 小野 津りの巻 小桑判友

運集まの横車 因幡の園地 眉の巻 乙子

浦島太郎 八咫の巻 平親王将門

源成遠東三拍 船浮の内面 徳井孝孝の巻 若菜の南帳

竹を巻く... 山平と信... 山平と信... 山平と信...

六板 山平と信

山平と信... 山平と信... 山平と信... 山平と信...

古史が浄濁瑠和歌たふ江流 世多入りて流き又一中ふらぬ先師と伝ふ六井上の

三柳をま 源孝上人記 大藏府方信玄

阿弥陀坊 中倉大信 日親上人法教伝 中納言源重実

三田八幡法傳伝 急振おぼ 百谷をて業政 朝史國おぼ

長谷寺の園根 中山村中おぼ 石金文七 元禄十の年八月八日龍科のくま

喜喜入るおぼ 照こ姫様車 高倉様清日本紀 世とる堂様おぼ

系 松元治をま

山本土佐権 山本入りておぼをてまおぼはしりておぼの 自筆おぼの伝 一派を

おぼ おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

おぼ おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

大和屋

おぼ おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

系 林お果をま



甘徳洋る おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

浄福瑠 おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

大板 表具又おぼ

文海門人 おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

おぼ おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

おぼ おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

おぼ おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

おぼ おぼをてまおぼはしりておぼの 門入林ををまおぼ

湯者解

ト一奉新

業年内曲心

多分一お

杉通心先

風流満門

おの内助

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花

おの山崎松花



おの山崎松花

おの山崎松花



おの山崎松花

おの山崎松花

千和若しより... 純なる... 光隆氏... 延長十一年

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

小野の... 十二夜... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地... 〇〇〇 師地...

此書は...

上巻

巻末



〇〇〇 師地...

Handwritten musical notation on the top page, consisting of several lines of notes and rests.

大坂  宮古路 トナリ

Handwritten musical notation on the bottom page, including a circled symbol and various notes.

Handwritten musical notation on the top page of the second page, with some notes underlined in red.

Handwritten musical notation on the bottom page of the second page, with some notes underlined in red.

